

監査の結果に基づく措置状況について

令和２年度会計に係る監査の結果に基づく措置状況について、次のとおり新潟県知事から通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定によりその内容を公表する。

令和４年９月30日

新潟県監査委員 八 木 浩 幸

新潟県監査委員 柄 沢 正 三

新潟県監査委員 秋 山 三枝子

新潟県監査委員 岡 俊 幸

監査の種別	令和２年度会計 財政的援助団体等に係る監査	
部局名	監査の結果	措置の内容
総務部	<p>【公立大学法人新潟県立大学】</p> <p>業務方法書において定めることとしている内部統制体制に係る規程等を整備していなかった。</p> <p>内部統制体制の整備は、法人の業務の適正を確保するため、法令が求めているところであり、早期に取り組まれない。</p>	<p>内部統制体制に係る規程等を整備し、学内に周知したことについて、団体から報告を受けて確認しております。</p> <p>今後とも適正な事務処理を行うよう指導してまいります。</p>
土木部	<p>【公益財団法人新潟県下水道公社】</p> <p>退職手当について、誤って調整額を加算しなかったため、支給不足となったものが２件3,903,000円あった。</p> <p>支給額の確認を徹底されたい。</p>	<p>退職手当は県の規定に則り公社が算定していますが、県報等による規定変更の把握が不十分であったため、今後は、支給額算定に細心の注意を払うとともに、規定の変更有無のチェックを徹底する旨を団体から報告を受けて確認しております。また、不足分については、差額を計算し支払いを終えているとの報告を受けて確認しております。</p> <p>今後とも適正な事務処理を行うよう指導してまいります。</p>